



■ 学科・ワールド・専攻一覧

■ 初年次の学費等一覧

ワールド	専攻	納入時期① / 合格通知発行日から14日以内					納入時期② / 2月中下旬にご案内します。 2024年3月7日(木)まで	総合計
		入学金 (入学時のみ) ①	授業料 (年額) ②	施設維持費 (年額) ③	総合演習費 (年額) ④	学費年間 ①~④の合計	キャリア教育振興費 (年額) ⑤	
スーパーAI&テクノロジー科 4年制(募集定員70名)								
ゲームワールド	スーパーゲームクリエイター専攻	100,000	700,000	330,000	350,000	1,480,000	70,000	1,550,000
esportsワールド	esportsプロマネジement専攻							
AI・IT・ロボットワールド	スーパーAIクリエイター専攻 データサイエンティスト専攻 ホワイトハッカー専攻 ロボットAIエンジニア専攻 スーパーITエンジニア専攻							
	デザイン・CG・映像ワールド							
デジタルクリエイター科 3年制(募集定員160名)								
ゲームワールド	ゲームプログラマー専攻 ゲーム企画シナリオ専攻 ゲームCG&キャラクターデザイン専攻	100,000	700,000	330,000	350,000	1,480,000	70,000	1,550,000
esportsワールド	esportsプロゲーマー専攻							
AI・IT・ロボットワールド	ITプログラマー専攻							
デザイン・CG・映像ワールド	デジタルイラスト専攻 ネット動画クリエイター専攻 CGクリエイター専攻							

【納入時期②について】
入学金・授業料・施設維持費、総合演習費以外に、下記⑤の費用と諸経費が必要です。
学校行事・学生主催イベント・インターネット活用など学生生活に必要となるもので、2024年3月7日(木)までに納めていただきます。正確な合計額は、2024年2月中下旬頃に学科・コース別にご案内いたします。

⑤キャリア教育振興費 (70,000円・年額)
社会、産業界に求められる社会人・職業人として自立するための必要な能力(計画力、問題解決能力、創造力、マネジメント力、チームワーク、コミュニケーション力等々)や職業観、勤労観を形成・向上させるための実践教育を実施、また卒業後の就職・デビューへのサポートを行ないます。

【左記の表以外に下記が別途必要となります。】
※2024年3月7日(木)までに納めていただきます。

● **教本・教材費・資格検定費**(専攻ごとに2月中下旬にご案内します)
本校では、業界の動きに合わせ、毎年カリキュラムの見直しを行います。そのため、教本・教材が必要に応じて変更となります。決定額は、2月中下旬にご案内いたします。
※教本・教材は専攻により異なります。
※進級時カリキュラムの変更により新たに教本・教材を購入していただく場合があります。

● **健康管理費** (19,250円・年額)
総合的な健康診断を受診できるだけでなく、通学経路を含む校内での1年間の負傷についての治療費は、症状の程度により、一定額は補填されます。

● **海外実学研修積立金** (100,000円・入学時のみ)
海外実学研修は在学期間中に授業の一環として実施を予定しています。
参加費用は総額500,000円前後で、渡航手続き時に残額を納めていただきます。
※万が一、不参加の場合は、進級時の学費(授業料)に充当します。
※国際情勢により実施できない場合は、進級時の学費(授業料)に充当します。
※上記金額は、2019年度実施金額概算です。諸国の状況を踏まえて、改めて見込み金額に関してはご案内いたします。(※本校では2023年度より海外実学研修再開を予定しております。)

延納・分納・学費に関するご相談は、事務局会計課京都医健専門学校内(TEL 0120-448-808)までご連絡ください。

※やむを得ず入学を辞退される場合、2024年3月31日(日)までに入学辞退手続きを完了された方には、入学金を除き、納入された学費等を返還いたします。4月1日以降は、最高裁判例に基づき、一旦納入された入学金、授業料および総合演習費、施設維持費、キャリア教育振興費等は返金できません。

● **「高等学校等就学支援金制度」**につきましては、P.11-12またはお問合せください。
※保護者・兄弟姉妹学費免除制度をご利用いただけます。詳しくは、P.6をご覧ください。

■ 2・3年次以降の「学費等」は下表のとおりです。

※進級時に必要な費用は、それぞれの学年の1月下旬にご案内します。

◎卒業年次には下記の表以外に卒業関連費(40,000円)が別途必要になります。

2・3年次の学費等

学 科	授業料	施設維持費	総合演習費	合 計	キャリア教育振興費 の合計	総 合 計
スーパーAI&テクノロジー科	800,000	330,000	350,000	1,480,000	70,000	1,550,000
デジタルクリエイター科	800,000	330,000	350,000	1,480,000	70,000	1,550,000

+ =

4年次の学費等

学 科	授業料	施設維持費	総合演習費	合 計	キャリア教育振興費 の合計	総 合 計
スーパーAI&テクノロジー科	800,000	330,000	350,000	1,480,000	70,000	1,550,000

+ =

日本学生支援機構(旧日本育英会)奨学金(貸与型)について

※2022年12月現在

在学中に借りて、卒業してから少しずつ分割で返済できるシステムです。無利子または低利子なので、返済も無理がありません。

日本学生支援機構(旧日本育英会)

※高等学校で、予約採用申込みができます。(高校3年生の5月頃までに、担任の先生にお問合わせください。)
※奨学金は2年目以降の学費に充てることができます。

■ 予約採用申込み 日本学生支援機構奨学金では、高等学校で予約採用申込みができます。

高校3年生の奨学金の予約は春から夏にかけて実施されます。
※高校によって若干異なりますので、高校の先生にご相談ください。

- 進学後の申込みよりも高校での予約の方が採用される確率も高く、断然有利です。予約申込みは高校3年生の春から夏にかけて実施されます。ただし、高校によって異なりますので、お早めに高校の先生にご相談ください。
- 進学後の申込みでは夏からの交付となってしまいますが、予約奨学金の場合、春からの交付になります。
- 進学先が確定していなくても申込みができ、採用決定後の取り消しもできますので「とりあえず予約」ということも可能です。

■ 本校入学後に申込みの場合

	第一種奨学金 (無利息)	第二種奨学金 (利息付・最大利率3%)
貸与月額 (私立専門学校)	①自宅通学: 20,000円/30,000円/40,000円/53,000円 ②自宅外通学: 20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/60,000円	次の中から選択でき、貸与中に金額変更が可能です。 20,000円/30,000円/40,000円/50,000円/60,000円/70,000円/80,000円/90,000円/100,000円/110,000円/120,000円
貸与始期	日本学生支援機構が定める始期 全学年、申し込んだ年の4月	申し込んだ年の4月~9月の間で希望する月から貸与。
応募基準	人物	人物、学業ともに優れ、かつ健康であって、経済的理由により著しく就学に困難がある方。
	所得	日本学生支援機構が定めた収入基準以下であること。 (例) 自宅通学: 給与所得約783万円(4人世帯)以下 自宅外通学: 給与所得額約828万円(4人世帯)以下 (基準額は家族数や通学別、家計支持者の収入源などによって異なります)
	学力	高等学校最終2か年の評定平均値が3.2以上(高校での予約採用は3.5以上)
推薦方法	本校から応募基準内の出願者を推薦し、日本学生支援機構において選考、採用を決定します。	

※予約採用の場合は、「応募基準」の内容など、若干異なります。詳しくは、高校の先生にお尋ねください。

返済例 <2年間(24ヵ月)貸与の場合>

貸与金額	自宅通学		自宅外		通学方法問わず	
	貸与月額	借入金額	返済回数	返還月額	返還年数	返還年数
53,000円	53,000円	1,272,000円	144回	8,833円	12年	12年
60,000円	60,000円	1,440,000円	156回	9,230円	13年	13年
30,000円	30,000円	720,000円	108回	6,666円	9年	9年

※人的保証制度利用の場合

返済例 <2年間(24ヵ月)貸与の場合> (年利3%の返還例)

貸与希望金額	30,000円 / 50,000円 / 80,000円 / 100,000円 / 120,000円 (月額)				
返還例	貸与月額	借入金額	返還回数	返還月額	返還年数
	30,000円	720,000円	108回	7,713円	9年
	50,000円	1,200,000円	144回	10,055円	12年
	80,000円	1,920,000円	156回	15,059円	13年
	100,000円	2,400,000円	180回	16,769円	15年
120,000円	2,880,000円	192回	19,125円	16年	

手続きの流れ

●入学前予約採用 (採用の確率が高い)

高等学校に申込み → 予約採用 → 出願 → 合格・入学 → 進学届の提出 → 奨学金支給開始(5・6月)

申込みは、高等学校にて行います。
詳細やお申込みは、在学している高等学校にお問合わせください。

●入学後にも申込みができます! (4月に申込み)

出願 → 合格入学 → 申込み(4月) → 在学採用 → 奨学金支給開始(7・8月頃)

※奨学生採用には審査があります。詳しくはお問合わせください。

日本学生支援機構 (旧日本育英会) <https://www.jasso.go.jp/>

教育ローン一覧 ※金利・返済目処等は2022年12月現在

- ・融資には審査があり、場合によっては借入できないことがあります。
- ・審査には必要書類をお願いすることがあります。

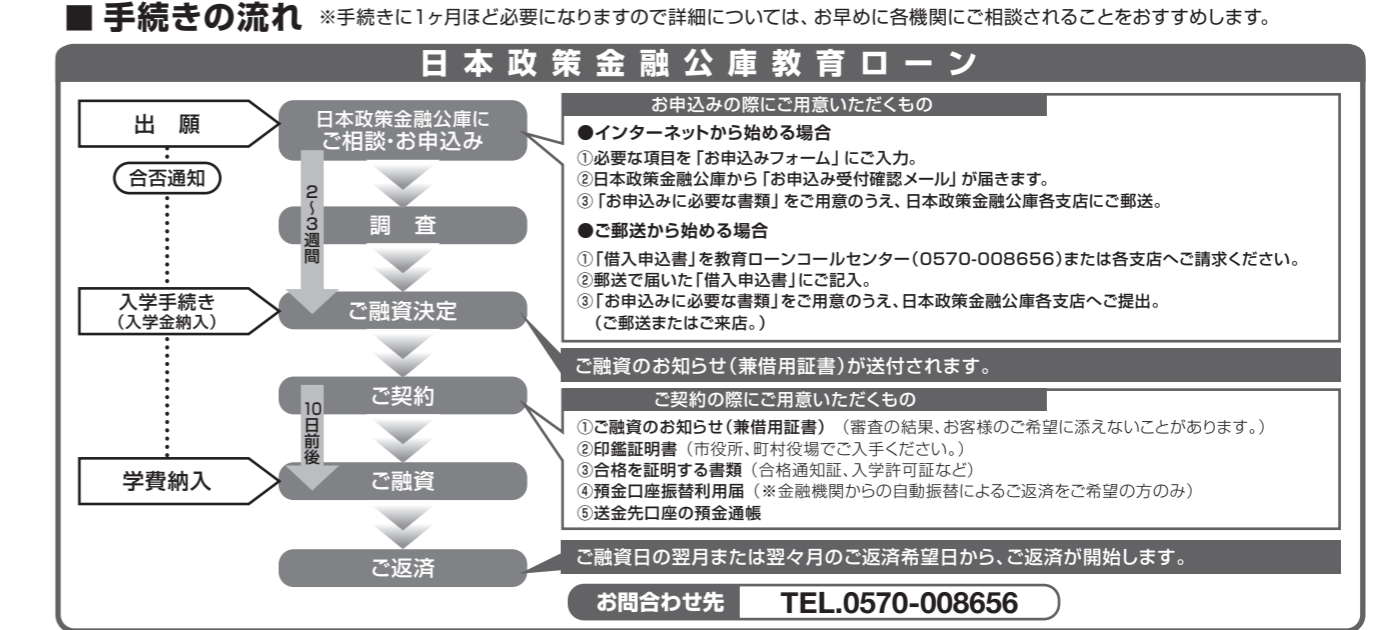
PLAN 1 公的教育ローン 学費や生活費をいろいろな条件で借りることができます。低利な公的教育ローン制度です。

※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。※融資額・返済期間は、いろいろあります。※利率は固定金利ですが、金融情勢により申込み時の利率と異なる場合があります。

日本政策金融公庫の教育ローン

- 対象 象/本校に入学・在学する者の保護者
- 融 資 額/学生1名につき350万円以内
- 返済期間/18年以内(据置期間含む)
- 利 率/1.80%

お問合わせ 教育ローンコールセンター TEL.0570-008656



PLAN 2 銀行系教育ローン 学費や教材費などをいろいろな条件で借りることができます。低利で手続きも簡単な教育ローン制度です。

※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。※融資額・返済期間は、いろいろあります。※利率は変動金利なので、金融情勢により、借入期間中に利率が変動する場合があります。

三井住友銀行提携教育ローン

- 対象 象/本校に入学・在学する者の保護者
- 融 資 額/10万円以上300万円以内
- 返済期間/6ヶ月以上9年以内(元金返済据置期間を含む)

本校特別利率	一般利率
3.975%	—

お問合わせ 三井住友銀行梅田支店 **TEL.06-6315-1122**

三菱UFJ銀行提携教育ローン

- 対象 象/本校に入学・在学する者の保護者
- 融 資 額/10万円以上500万円以内
- 返済期間/1年以上10年以内(据置期間別)

本校特別利率	一般利率
3.775%	—

お問合わせ 三菱UFJ銀行船場支店 **TEL.06-6262-0007**

PLAN 3 信販系教育ローン 学費や生活費を無理なく借りることができます。比較的、手続きが簡単なのが特徴です。

※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。※融資額・返済期間は、いろいろあります。※利率は固定金利ですが、金融情勢により申込み時の利率と異なる場合があります。

ジャックス学費サポートプラン

- 対象 象/本校に入学・在学する者の保護者
- 融 資 額/5万円以上500万円以内
- 融資期間/最長15年(据置期間含む)
- 利 率/3.0%(2022年10月現在)

●返済例 ご利用金額100万円(元金据置プランの場合)

在 学 中		卒 業 後	
据置期間 2年間	毎月支払い額 ¥2,500	ご返済回数 60回	最終回支払額 ¥17,978

支払総額 ¥1,138,090 支払総回数 144回
お問合わせ (株)ジャックス **☎0120-338-817**

オリコ学費サポートプラン

- 対象 象/本校に入学・在学する者の保護者
- 融 資 額/10万円~500万円
- 融資期間/最長10年(据置期間含む)
- 利 率/3.0%(固定)(2022年10月現在)

●返済例(融資額100万円ステップアップ方式の場合)

在 学 中		卒 業 後	
据置期間(回数) 2年間(24回)	毎月分割支払額 ¥2,500	支払回数(期間) 54回(ヶ月)	最終月分割支払額 ¥9,561

お問合わせ (株)オリココーポレーション学費サポートデスク **☎0120-517-325**

※上記の教育ローンについては、京都医健専門学校校内事務局会計課までお問合わせください。

授業料等の減免と給付型奨学金による新しい修学支援制度です。

(京都デザイン&テクノロジー専門学校は修学支援制度対象校です。)

■ 主なスケジュール(高等学校での予約採用申込み)

時期	内容	対象	詳細
事前に	準備	本人	文部科学省やJASSOのサイトで、制度の詳細内容や自分が対象になりそうかを確認してみよう。「対象かも」と思ったら高等学校から申込書類をもらいましょう。
高校3年春頃	給付型奨学金申込み	本人	高等学校に必要な書類を提出し、インターネットで申し込みましょう。また、マイナンバー(本人分・保護者分)をJASSOに提出します。
高校3年10月頃	通知	日本学生支援機構(JASSO)	支援の対象になったら通知が届きます。(予約採用の候補者決定通知)JASSOから給付型奨学金の支援対象として認められた人は進学後、別途申し込むことで、専門学校等の授業料・入学金の支援も受けられます。
入学後4月	進学届減免申込み	本人	支援の対象になる学校に入学したら、インターネットで進学届を提出します。授業料・入学金の減免は、進学先の学校へ申込みします。
	支援の開始	学校・日本学生支援機構(JASSO)	奨学金の最初の振込は5月頃です。授業料や入学金も減免されます。

※入学後も申込みできます。詳しくはお問い合わせください。※申込期間は学校により異なります。予約採用の申込期間は高校に確認してください。

■ どんな学生が対象になるの?

要件を満たす学生全員が支援を受けられます。高等学校や専門学校等ごとの人数制限(推薦枠)はありません。

<p>世帯収入や資産の要件を満たしていること</p> <p>住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯</p> <p><small>※基準を満たす世帯年収は、家族構成により異なります。</small></p>	<p>進学先で学ぶ意欲がある学生であること</p> <p>成績だけで判断せず、レポートなどで学ぶ意欲を確認</p> <p><small>※進学後にしっかり勉強しなかった場合には、支援が打ち切られます。</small></p>
---	--

この他にも要件があります。詳しくは文部科学省や日本学生支援機構(JASSO)のホームページや、学校から希望者に配布される「給付奨学金案内」等で確認してください。

将来、社会で自立し、活躍できるよう、しっかりと勉学に励むことが大切です

■ 世帯収入によって支援を受けられる額が変わるの?

世帯収入に応じた3段階の基準で支援額が決まります。

(例)4人家族(本人(18歳)・父(給与所得者)・母(無収入)・兄弟姉妹(中学生))で、本人がアパートなど自宅以外から私立専門学校に通う場合の支援額(年額)

上限額	上限額の2/3	上限額の1/3
給付型奨学金 約91万円	給付型奨学金 約61万円	給付型奨学金 約30万円
授業料減免 約70万円	授業料減免 約47万円	授業料減免 約23万円
年収の目安 ~270万円 住民税非課税世帯 (第I区分)	~300万円 (第II区分)	~380万円 (第III区分)

支給額を試算できるシミュレーションのページはこちら



毎年6月に更新される所得(住民税)情報で区分が判定されるので、例えば高校生のときに申し込んで対象外だった場合も、進学後(秋以降)に申し込んで支援対象となる可能性があります。

■ 給付型奨学金

- 日本学生支援機構が各学生に支給
- 学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を賄えるよう措置

給付型奨学金の給付額

(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による)

		自宅通学	自宅外通学
標準額(第一区分)	月額	¥38,300 (※¥42,500)	¥75,800
	年計	¥459,600 (※¥510,000)	¥909,600
2/3(第二区分)	月額	¥25,600 (※¥28,400)	¥50,600
	年計	¥307,200 (※¥340,800)	¥607,200
1/3(第三区分)	月額	¥12,800 (※¥14,200)	¥25,300
	年計	¥153,600 (※¥170,400)	¥303,600

■ 授業料等減免

- 各専門学校等が、以下の上限額まで授業料等の減免を実施。減免に要する費用を公費から支出
- ※下記一覧は、本校の入学金に合わせた表記となっております。(2022年度実績)

授業料等減免の上限額(年額)

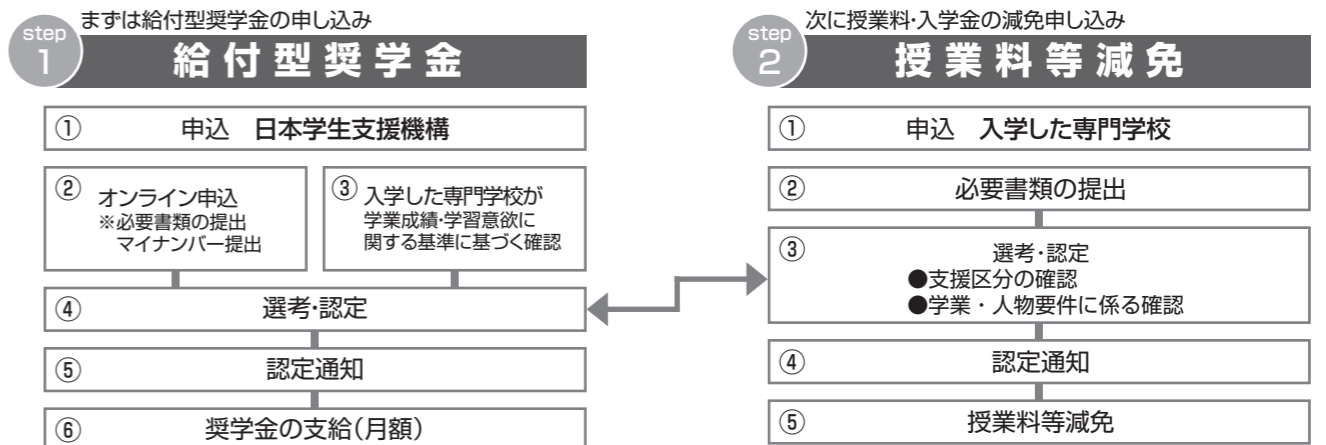
(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による)

	入学金	授業料	計
標準額(第一区分)	¥100,000	¥590,000	¥690,000
2/3(第二区分)	¥66,700	¥393,400	¥460,100
1/3(第三区分)	¥33,400	¥196,700	¥230,100

	給付型奨学金(年計)	授業料等減免	計
標準額(第一区分)	自宅通学 ¥459,600 (※¥510,000)	¥690,000	¥1,149,600 (※¥1,200,000)
	自宅外通学 ¥909,600		¥1,599,600
2/3(第二区分)	自宅通学 ¥307,200 (※¥340,800)	¥460,100	¥767,300 (※¥800,900)
	自宅外通学 ¥607,200		¥1,067,300
1/3(第三区分)	自宅通学 ¥153,600 (※¥170,400)	¥230,100	¥383,700 (※¥400,500)
	自宅外通学 ¥303,600		¥533,700

※生活保護世帯の人及び進学後も児童養護施設などから通学する人は、上表のカッコ内の金額となる場合があります。

■ 支援措置の対象となる学生等の認定手続について(専門学校入学後)



※機構が認定した学生等については、授業料等減免対象者として認定を受けることができます。

詳細・お問合せ先

日本学生支援機構(JASSO)

ホームページアドレス(PCサイト)

<http://www.jasso.go.jp>



文部科学省

高校生向け 修学支援新制度

<http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

